

令和元年度

精華高等学校

第11回 学校評価結果報告書

- ① 教職員自己評価
- ② 保護者自己評価
- ③ 学校協議会
- ④ 総合評価

精華高等学校 学校評価委員会

## ①教職員自己評価

### 本校が目指す学校像 (Plan)

- 1 建学の精神および教育目標（自立・協調・創造）に基づき、生徒の可能性を最大限伸ばす教育を行う。
- 2 生徒指導の充実と共に、生徒の基本的生活習慣の確立、マナーの向上を目指す。
- 3 きめ細かい進路指導の下、生徒の多様な希望進路を実現する。
- 4 各コースの教育内容の更なる充実を目指す。
- 5 特進選抜・総合コースを中心に、大学進学実績を向上させる。
- 6 部活動を活性化させ、その活動を通じて地域社会に貢献する。

### 中期的目標（到達目標として） (Do)

- 1 日々の授業を充実させると共に、生徒に将来の目標を持たせ、意欲的に学習に取り組む環境を整える。
- 2 特進共通コースにおいては、生徒の基本的生活習慣の確立、マナーの向上を目指す。また、学び直しを実施し、自主的な学習習慣を確立させる。いじめや生徒間トラブルが起きないように、協調性や社会性、正義感の強い生徒を育てる。
- 3 特進選抜コースでは、大学進学実績の更なる充実を図る。また、特進選抜コース入学者の増加と共に、特進共通コースからの転コースを加え特進選抜コースの人数を増やす。
- 4 IT 総合コースでは、高校生としての自覚をしっかりと持たせ、規律を重んじる生徒を育成する。また、コースの専門性を更に高め、情報化社会に対応出来るスキルを持った生徒の育成を図る。
- 5 環境福祉コースにおいては、保育所や幼稚園・こども園、また、高齢者施設での交流を引き続き充実させる。その中で主体的に物事に取り組む姿勢を育む。また、環境問題や社会福祉に対する高い意識を持った生徒を育成し、社会に貢献する力を育む。多様な個性への許容の心を育てる。
- 6 スポーツ健康コースでは、集団行動により、協調性の育成をめざす。また、素直で思いやりのある心を育てる。さまざまなスポーツやトレーニングに関する知識を学び、専門種目の技術を向上させると共に、自らの健康の保持増進に努める。
- 7 特進総合コースは、大学進学に力を入れると共に、多様な進路に対応するため各種検定試験や補習授業の充実を図る。指定校推薦頼みになるような、進路指導からの脱却をめざす。
- 8 グローバル化の進展に伴い、短期語学留学の実施などを通して、国際理解教育に取り組む。
- 9 本校強化クラブである吹奏楽部を中心に、運動部・文化部共に部活動の活性化を図る。また、それらの活動を通じて地域社会に貢献して行く。
- 10 学校施設・設備の充実、また老朽化した校舎・トイレの改装に引き続き取り組み、清潔・安全な学校をめざす。それに伴い、生徒の美化意識を高める。
- 11 広報の充実・強化、ホームページの更なる充実を図り、本校の魅力を積極的に発信出来る体制を確立する。
- 12 教育改革会議を立ち上げ、新カリキュラムに対応した、本校の将来像を検討する。アクティブラーニングおよび ICT 教育推進のため、ICT 教室を新設し、その教育内容を検討する。2020 年度新テスト実施に向けて、本校の取り組みを検討する。

## 達成状況 (Check)

### ■ 学校運営

#### ➤ 私学の独自性

\* 建学の精神（教育目標）について

〔設問〕 建学の精神（教育目標）が教職員、生徒、保護者など、学校関係者によく浸透している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 40%

推移) ①66% ②63% ③72% ④40% ⑤35% ⑥45% ⑦44% ⑧39% ⑨29%

\* 愛校心について

〔設問〕 教職員、在校生、卒業生は学校に誇りを持っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 30%

推移) ①68% ②63% ③65% ④43% ⑤35% ⑥43% ⑦32% ⑧34% ⑨21%

#### ➤ 教育課程

\* 学習指導要領の対応状況

〔設問〕 教育課程は学習指導要領に沿っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 83.3%

推移) ①89% ②96% ③84% ④78% ⑤93% ⑥90% ⑦87% ⑧89% ⑨91%

〔設問〕 年間を通じた教育計画を各教科別に立てている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 40%

推移) ①66% ②63% ③72% ④40% ⑤35% ⑥45% ⑦44% ⑧39% ⑨29%

#### ➤ 教職員連携

\* 教員・教科間連携状況

〔設問〕 教員間・教科間の相互理解がなされ、信頼関係に基づいて教育活動が行われている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 53.3%

推移) ①72% ②65% ③77% ④52% ⑤33% ⑥48% ⑦47% ⑧39% ⑨35%

\* 教員と事務職員の連携状況

〔設問〕 教員と事務職員の情報交換の機会があり、相互理解、連携はとれている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 46.7%

推移) ①49% ②70% ③58% ④59% ⑤42% ⑥50% ⑦42% ⑧42% ⑨50%

\* 会議の有効性

〔設問〕 教職員会議をはじめ各種会議が、有効かつ効率的に機能している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 16.7%

推移) ①70% ②55% ③58% ④39% ⑤33% ⑥23% ⑦29% ⑧26% ⑨23%

## ➤ 財務関係

### \*財務に関する意識

〔設問〕学校の経営指標と財務状況について理解している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 20%

推移) ①36% ②30% ③49% ④46% ⑤26% ⑥18% ⑦13% ⑧16% ⑨15%

### \*評議員・理事会機能について

〔設問〕評議員会、理事会の役割や機能について理解している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 16.6%

推移) ①23% ②18% ③14% ④22% ⑤7% ⑥25% ⑦18% ⑧11% ⑨12%

## ➤ 情報公開

### \*ホームページの活用状況

〔設問〕学校ホームページで可能な範囲の情報公開をしている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 70%

推移) ①51% ②69% ③88% ④78% ⑤84% ⑥75% ⑦69% ⑧55% ⑨65%

### \*授業公開状況

〔設問〕保護者などへ授業を公開している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 16.7%

推移) ①70% ②55% ③58% ④39% ⑤33% ⑥23% ⑦29% ⑧26% ⑨23%

## ➤ 危機管理

### \*役割分担について

〔設問〕事故、事件、災害時に対処する役割分担が明確にされている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 70%

推移) ①70% ②73% ③84% ④83% ⑤72% ⑥80% ⑦80% ⑧68% ⑨62%

### \*危機管理対応状況

〔設問〕危機管理マニュアル、警察、消防との連携、訓練など学校の安全対策は十分とられている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 53.3%

推移) ①79% ②60% ③84% ④63% ⑤61% ⑥61% ⑦62% ⑧53% ⑨65%

## ➤ 開かれた学校づくり

### \*地域交流について

〔設問〕地域や地域住民との交流ができている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 60%

推移) ①77% ②79% ③56% ④57% ⑤44% ⑥52% ⑦49% ⑧61% ⑨59%

## 今後の改善方策 (Action)

建学の精神および教育目標を、さらに浸透させるように努める必要がある。また、教職員・生徒の愛校心も低い状況にあると、教職員は認識している。保護者評価においても「精華高校の社会における評判はよい」の項目の肯定的意見は約半数である。本校の社会的評価を上げるために、進学率および進学実績の向上を図る。また、地域に貢献できるコース活動、部活動を更に推し進めることにより、生徒の自己肯定感を高める教育活動を行う。

学習指導要領の対応状況は高評価である。保護者にはホームページのシラバスを見て頂くように促す。シラバス作成は引き続き行うと共に、内容を充実させる。

教員・教科間連携を更に高める必要がある。教員間の信頼感の醸成のために、教科会議の有効な活用を促す。また、効率的で有効な会議の運営を、各リーダーが率先して工夫していく必要がある。これは喫緊の大きな課題である。

財務関係および評議員・理事会機能については、情報の発信を工夫し教職員の啓発に努める。ホームページの更なる充実を図り、開かれた学校作りを推し進める。一斉メールの有効な活用により、学校の危機管理体制を更に強化して行く。地域交流については、積極的に行われている。本校は地元との結びつきは強い。

### ■ 教育内容

#### ➤ 情報教育

##### \* 情報能力育成

〔設問〕 生徒の情報活用能力の育成を図っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 46.7%

推移) ①68% ②72% ③72% ④44% ⑤40% ⑥39% ⑦42% ⑧32% ⑨35%

##### \* 情報モラル指導

〔設問〕 情報の発信に伴う責任など情報のモラル面の教育に十分取り組んでいる。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 46.7%

推移) ①60% ②58% ③67% ④37% ⑤44% ⑥39% ⑦36% ⑧58% ⑨24%

#### ➤ 人権教育

##### \* 研究体制

〔設問〕 人権尊重に関するさまざまな課題や指導方法を、教員が研究する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 30%

推移) ①40% ②49% ③49% ④54% ⑤41% ⑥37% ⑦30% ⑧22% ⑨37%

##### \* 教育体制

〔設問〕 人権尊重の教育において、さまざまな学習方法で、意識を高める教育を行っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 34%

推移) ①46% ②43% ③58% ④41% ⑤44% ⑥45% ⑦27% ⑧32% ⑨35%

➤ **環境教育**

\*環境問題意識の向上

〔設問〕 ゴミ、リサイクル、省エネなど身近な問題から環境への関心を高める教育をしている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 27%

推移) ①64% ②47% ③56% ④33% ⑤37% ⑥23% ⑦25% ⑧18% ⑨21%

\*実践的態度の育成

〔設問〕 生徒に清掃、校内美化に取り組ませている。また施設・設備を大切にすることを育成している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 40.0%

推移) ①71% ②57% ③56% ④54% ⑤44% ⑥32% ⑦32% ⑧51% ⑨42%

➤ **健康・食育**

\*健康・食に関する指導について

〔設問〕 健康教育、食育などにも配慮している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 10%

推移) ①34% ②23% ③33% ④33% ⑤9% ⑥16% ⑦9% ⑧18% ⑨24%

➤ **生徒会活動**

\*生徒会支援状況

〔設問〕 生徒会活動を通じて、生徒が主体的に活用できるように学校全体で支援している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 50%

推移) ①53% ②60% ③67% ④35% ⑤19% ⑥22% ⑦36% ⑧29% ⑨65%

➤ **その他**

\*読書推進

〔設問〕 図書館の利用促進など読書指導に取り組んでいる。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 16.6%

推移) ①36% ②49% ③46% ④52% ⑤21% ⑥34% ⑦29% ⑧21% ⑨12%

\*部活動

〔設問〕 部活動は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 70%

推移) ①87% ②54% ③61% ④65% ⑤44% ⑥52% ⑦51% ⑧53% ⑨53%

\*ボランティア

〔設問〕 ボランティア活動は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 33.3%

推移) ①45% ②55% ③49% ④41% ⑤30% ⑥36% ⑦27% ⑧24% ⑨9%

## \*学校行事

〔設問〕 体育祭、文化祭などの学校行事は活発である。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 76.7%

推移) ①72% ②67% ③74% ④74% ⑤54% ⑥71% ⑦65% ⑧63% ⑨65%

## \*スポーツ・芸術文化

〔設問〕 スポーツ活動、芸術文化活動を計画的に教育活動に取り入れている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 73.3%

推移) ①70% ②62% ③72% ④61% ⑤65% ⑥75% ⑦53% ⑧61% ⑨56%

## \*国際理解

〔設問〕 他国の歴史・文化の理解、異文化交流など国際理解に対する教育活動を取り入れている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 26.6%

推移) ①34% ②11% ③14% ④9% ⑤14% ⑥36% ⑦18% ⑧24% ⑨9%

## 今後の改善方策 (Action)

情報教育については、ICT 教室 (E ルーム) の設置を踏まえ、充実させて行く。Wi-Fi 環境の整備と共に、生徒一人一人にタブレットを持たせ、時代の要請に応えられる教育を積極的に推し進めていく。また、携帯電話の校内持ち込み許可に伴い、マナー教育・情報モラル教育を強化する。人権教育の研究体制や教育体制については、効果的な方法を模索していく。環境問題意識についても同様である。校舎内壁の張り替えや、生徒トイレのリニューアル (洋式化) に伴い、生徒の校内美化に対する意識は以前より高まったが、更に実践的態度の育成に努めたい。食育については、大きな課題である。

生徒の自主的な活動としての生徒会活動については、生徒の要求の吸い上げを更に図っていく。学園祭において、生徒会の活動は充実してきている。今後、この方向を更に推進したい。

読書指導、国際理解・国際交流について依然本校は弱い。各担当で具体的な方針を立てるように促す。部活動の活性化は本校の重要な柱として位置づけている。本年度から吹奏楽部を特別強化クラブとし、新たに強化クラブとして硬式野球部・サッカー部・卓球部・剣道部・演劇部を指定した。学園として、支援する体制を更に強化する。中期的目標として、部活動の盛んな精華高校をめざす。

## ■ 生徒指導・支援

### ➤ 生徒指導

#### \*指導方針の一貫性

〔設問〕 生徒指導は学校の方針に従っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 76.7%

推移) ①96% ②90% ③93% ④78% ⑤81% ⑥78% ⑦76% ⑧68% ⑨68%

#### \*生活指導について

〔設問〕 生徒の生活指導に組織的に対応する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 73.3%

推移) ①90% ②90% ③88% ④70% ⑤72% ⑥82% ⑦71% ⑧74% ⑨68%

**\*家庭との連携状況**

〔設問〕生徒指導において、家庭との連携ができている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 80%

推移) ①89% ②94% ③93% ④91% ⑤84% ⑥82% ⑦87% ⑧89% ⑨82%

➤ **生徒支援**

**\*学習指導**

〔設問〕学習指導において、生徒の実地面に合わせた指導方法の工夫・改善を行っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 66.6%

推移) ①79% ②73% ③79% ④65% ⑤54% ⑥61% ⑦73% ⑧63% ⑨56%

**\*カウンセリング体制**

〔設問〕カウンセリングマインドを取り入れた支援体制がある。カウンセラーの活用ができている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 86.6%

推移) ①68% ②65% ③86% ④63% ⑤58% ⑥64% ⑦65% ⑧71% ⑨79%

**今後の改善方策**

本校の生徒指導は、中学校・地域・保護者から評価されている。さらに期待に応えられるように努力する。ただし、時代の要請に合わせて、見直すべき点は柔軟に見直して行く。進路指導についても、生徒の多様な進路に答えられるきめ細かい指導を堅持したい。ただ、情報発信において保護者の要望が強いことから、充実した情報の発信に努める。学習指導については、各教員が生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っている。しかし、保護者の評価は高くない。更に充実した、きめ細かい学習指導を行いたい。

■ **教員研修・資質向上**

➤ **教員研修**

**\*教員の資質向上について**

〔設問〕教員間で授業内容を評価、意見交換などを行う機械がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 23.4%

推移) ①28% ②47% ③58% ④61% ⑤42% ⑥50% ⑦42% ⑧45% ⑨41%

**\*校内研修**

〔設問〕効果的な校内研修計画を立案し、教職員に実施している。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 30%

推移) ①41% ②54% ③75% ④63% ⑤51% ⑥64% ⑦38% ⑧42% ⑨47%



\* 初任者サポート状況

〔設問〕 初任者等、経験の少ない教員を学校全体でサポートする体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 23.3%

推移) ①29% ②49% ③58% ④44% ⑤42% ⑥43% ⑦45% ⑧37% ⑨24%

\* 校外研修

〔設問〕 教員が計画的に校外研修を受ける体制が整っている。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 23.3%

推移) ①39% ②44% ③51% ④33% ⑤35% ⑥32% ⑦42% ⑧39% ⑨44%

\* 研修成果の共有状況

〔設問〕 研修、研究に参加した成果を、他の教員に伝えて情報を共有する体制がある。

◎ 肯定的見解の割合

結果) 10%

推移) ①25% ②23% ③30% ④22% ⑤14% ⑥18% ⑦20% ⑧21% ⑨18%

今後の改善方策 (Action)

- ・ 教員研修・資質向上は、年間を通じてもっと充実させなければならない。長期休業中の教員研修の回数を増やす必要がある。また、専門的な知識はもちろん、一般教養についても、教員各自の自己研鑽を強く求める。

\* 調査結果の%表示については、すべて小数点以下を四捨五入した数値である。

## ②保護者自己評価

### 1 調査目的

- ① 学校に対しての意見・要望、満足度を把握する。
- ② 保護者・教員間の連携を強化し、生徒の学校生活に活かす。

### 2 実施方法

令和2年2月18日に担任より各家庭に配布。2月22日を期日として回収終了。

調査は無記名。回収は（ ）件。

各項目を以下の4段階にて評価。A Bを肯定的評価 C Dを否定的評価とする。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| A よくあてはまる    | B ややあてはまる     |
| C あまりあてはまらない | D まったくあてはまらない |

### 3 結果報告

#### ① アンケート結果

別表にて通知させていただきます。

#### ② 【ご意見・ご要望】

(学校生活全般について)

- ・入学当初、本人は乗り気ではなかったが、この1年がんばり中学の時に比べたらとてもまじめに学校生活を送っており、楽しく登校しているみたいです。無事1年修了し、先生方にとっても感謝しています。
- ・公立高校を落ちて、精華高校に入学することになりました。私の中の高校のイメージが悪かったのですが、今は本当にこちらに入学でき、良かったと思っています。担任の先生にも話を聞いていただき、またいいクラブにも出会え、いい経験をさせていただいています。  
一つ要望を言えば、食堂がおしゃれなカフェであればなあと思います。  
部活動に関しては昭和の体質を感じるころがあります。夏期は昔と違います。もう少し柔軟に対応していただきたいです。
- ・2人子供を通わせることになりました。  
現在2年生で4月より3年生になる息子がいます。また4月より娘も入学させていただくことになりました。この学校に入学させていただき息子も中学生の時よりも勉強を意識して取り組むようになり学力も向上したように思います。残り1年間で将来の目標や進路をしっかり考えそのサポートを学校がしていただけたらと思っています。娘におきましても兄の学校生活を横目で見ながらいいと感じ志望したようです。私たち保護者が子供たちを良い方向に導くのは当然ですが、長い学校生活の中で様々な体験をし感じ取り想像していくことも大いにあると思いますので引き続きあたたかく見守りご指導いただきたく思います。
- ・食堂が利用できる楽しみにしていたのに1年生は利用できないというルールの意味がわかりません。(複数)
- ・食堂をもっときれいにしてほしいです。・保護者が学校側に提出書類・アンケート等はパソコン・スマートフォンで可能な限り提出できるようにしてほしい。Web上ではID、パスワードなど設定して入力できればいい。効率のいい方法を考えてほしい。
- ・部活にせっかく入っているのに休みが多いことに不信感を抱いている。休みに対して何の説明もないので子供を疑ってしまう。
- ・いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。(多数)

- ・各クラスの備品がかなり古くなっているので新しくしてほしい。ロッカーを大きくしてほしい。
- ・各行事で現地に集合は自宅から遠いので大変である。
- ・精華高校に入学して本当に良かったと思います。特に担任の先生がとても親切で本当に良かったです。子供も学校が楽しいみたいです。また、学校行事が充実していてとてもすばらしい学校です。生徒たちも礼儀正しく、すれ違ったとき大きな声で「こんにちは」とみんなが言ってくれて本当に気持ちよかったです。先生の指導が良かったのだと思います。学習面でも、テストの得点だけにこだわらず様々な面から学習の評価も見てくださり本当に感謝しています。今後ともよろしくお願いします。(複数)
- ・事務員の電話での対応が良くない。(複数)
- ・健康面・衛生面から教室内のエアコン掃除をお願いしたいです。きれいな空気が流れる環境の元、学業に励んでもらいたいです。
- ・子供は楽しく通学しており、感謝しています。唯一気になるのはトイレです。和式が多いので洋式を増やしてほしいです。
- ・精華高校の教育、規則等はしっかり決められておりすばらしいと思います。しかし、教育者が生徒に対しての公平感がすごく欠けているように思われます。
- ・授業料以外にかかる費用が本当に高い。
- ・休みが他校に比べて多いのでは？
- ・このアンケートは保護者用ではないように思う。回答に困った。
- ・クラブ活動での指導が子供に理解できているのか疑問に思う。生徒のみ、顧問のみが満足するような指導になっていないのか。
- ・子供は厳しいと言っているが、親としてはとてもありがたいです。
- ・耐震ができているか。外壁が古く見える。
- ・エレベーターの設置
- ・携帯を持参できても使用できない
- ・体育祭を近場にしてほしい。
- ・少し友人関係で悩んでいた時期があったが、おかげさまで楽しく通学している。
- ・体育の授業の指導が残念。  
サッカーボールが転がっていったとき、フォローで取りに行こうとしてみてください、わざわざそれを止めてまで生徒に取りに行かせる。そこにどんな意図・こだわりがあるのか知りたい。もちろん子供が取りに行く姿勢はありきだが他の先生が取りに行ってくださいのなら一緒に「ありがとうございます。」でいいのでは？生徒への指導、ある程度の線引きが必要なのは理解できる。ただ、時には「生徒と一緒に頭を下げる側になっても良いと思う。
- ・保健室の対応が残念  
保健室へ頭痛・吐き気を訴えたが、「熱がない」を理由に教室へ戻るように指導を受けた。どうしてもしんどくて何とか説明して保健室で休ませてもらえたが、“熱がないなら大丈夫”はあまりにも安易すぎて怖い。
- ・コロナが怖いです。先手の対応をお願いします。
- ・バスルートを増やしてほしい。
- ・選抜コースのトレーニングルーム使用の要望  
トレーニングルームは選抜の生徒も使用可能ですか。科学的にもトレーニングは良いことがたくさんあると証明されています。昼休みなど開放されてトレーニングできるといいなと思っています。あんなにすてきな施設があるのに使用できたらどんなにありがたいだろうかと思っています。ストレス軽減になるそうです。

### (生徒指導)

- ・茶色っぽい地毛を黒にわざわざ染めさせると聞きました。少し前にマスコミでも取り上げられていましたがナンセンスだと思う。
- ・全体朝礼の時、見た目が悪いという理由でマスクを取らせるのは変だと思う。
- ・教室で友達のを隠したり盗難が発生したりしている。しっかり指導してほしい。(複数)
- ・自宅から自転車で約1時間かけて通学しています。冬期は私服にはなりますが防寒着の着用を認めてほしい。
- ・スマートフォンに対する意識はとても厳しくて良いと思います。
- ・いじめのような話を聞きます。お金がなくなった話も聞きました。安心して過ごせる環境になればと願っています。
- ・校則の指導についてクラスによってばらつきがあるようです。統一してほしい。
- ・遅刻指導について検討してほしい。  
本人の体調不良を事前に電話連絡していても反省文の指導があったとのこと。このような理由により登校しなかったこともあり欠席日数を増やしてしまった。周りの生徒さんからも同じ理由で遅刻を避けるため欠席していると聞きます。
- ・携帯の使用を登下校時、休憩時間に認めてほしい。
- ・アルバイトの禁止をなくしてほしい。
- ・荷物の持ち帰りについての配慮  
自転車通学なので、テスト前に辞書等の持ち帰りは毎回大変でバランスを崩し事故を起こしそうで怖い。鞆も小さい。個人ロッカー(鍵付き)の設置を希望します。

### (学習)

- ・楽しく通学しています。まじめに頑張っている姿を見て入学させて良かったと思っています。  
これから受験の準備を本格的に始めないといけない時期に入りました。よろしくお願いします。
- ・まじめに取り組んでいることを評価してもらえるので、自信を持って学習できるようになりました。
- ・3年になりますので進路のことをお願いします。
- ・すぐ授業に取り組めるように先生が早く教室に来てほしい。
- ・テスト直前まで範囲が終わらせられない授業があります。生徒のためにも勉強しやすい環境を作してほしい。
- ・進路の相談に熱心に乗っていただき感謝している。
- ・進級が心配です。
- ・進路の説明会等とても参考になる。先生方も丁寧で話しやすいです。学校もあれている感じもなく子供も安心して通っているように思います。
- ・騒がしい授業が一部あります。授業が聞き取れません。
- ・週1回でも苦手教科など教えてもらいたい。積極的に質問にいけないようである。
- ・勉強のことなど相談できると思って部活に入ったのもあったが、名前だけの部活になっているような気がする。
- ・就職と決めている生徒に専門学校の見学とか学校行事がある。就職希望の生徒にはそれに役に立つ授業やテスト勉強に切り替えられないか。
- ・授業やクラスでの様子は楽しげで担任との距離感はすばらしい。相談しやすい環境を作ってくれた。感謝している。
- ・就職希望者に大学見学に行く必要を感じられない。英検など受験を勧められるが授業のレベル

では合格できないと言われるが補習も少なく予備校に行くには費用も時間もいる。私立学校に通わせるメリットとして勉強を重視してもらいたい。

- 先生の一言でやる気が萎えた。

今まで何事も前向きで努力すればできるという考え方だったが、先生の一言でやる気が萎えてしまい落ち込んだときもありました。先生方をお願いします。高校生活に失敗・誤りなどいろいろなことがあると思いますが、一言で終わるのではなく今までの努力をわかった上で話をしていただきたいです。高校生、まだ子供なので必要性がないといわれると学校に行くことも悩むことがありました。子供に対しての教育観が親と同じであってほしい。

- 授業の充実について

授業中、先生の声が聞こえないほどうるさい授業が多いとのこと。成績を伸ばしたいという意欲は消失、環境に日々ストレスを感じ登校を拒む時があります。教科の先生によって態度が変わり、先生ご自身も相当ストレスを抱えていらっしゃると感じます。こういう部分に対して深刻な問題として協議していただき、周りのまじめに取り組んでいる人たちを阻害する行為について厳しい指導を徹底していただくことで評判は良くなるのではないかと思います。

- 授業の充実について

授業中、私語が多い生徒がいます。私は子供に部活と晩学の両立は時間を有効に使うこととして話をしています。部活で朝は6時過ぎに家を出て帰りも9時前後になるので家庭で勉強するのは難しいけれど授業を寝ないで受けてノートにとるだけで、先生の話聞くだけでも6時間勉強になると言ってます。ですから授業中はできるだけ静かな環境で受けてほしいと願っています。子供も成果に入学して確実に上がっていますし頑張っています。

- 授業+参観を希望

学校行事には必ず参加していますが、自由に授業を見学できる日があればありがたい。授業態度や先生方の教え方など全くわかりません。参観があっても子供が言わないだけかもしれません。あまり休まず楽しんで通学しているので安心はしています。

- 進路情報が欲しい。

1年生の時から進路状況や進学先、推薦等の進学方法などを保護者に伝えるべき。懇談時に個人的にもらった。

## 【 保護者評価に対する校長所見 】

たくさんの貴重なご意見、ありがとうございました。

まず最初に、今回の新型コロナウイルス感染拡大に伴う「緊急事態宣言」を受け、4・5月の教育活動がほとんど出来ませんでした。忸怩たる思いで教育活動再開を待っておりました。オンライン授業を始め、リモート環境の整備の必要性を痛感致しております。

国の教育改革の方向性が明確になって来ています。今年度から新テスト（共通テスト）が実施されます。本校でもこれらの動きにしっかりと対応すべく、準備を重ねて参りました。全ての生徒にスケジュール帳を持たせ、スケジュール管理の重要性を認識させると共に、高校時代の教育活動の記録を残して行くように指導しています。また、ICT教室におけるオンライン英会話を、拡充して参ります。また、英語教育におけるスピーキングの重要性が増すことが予想されるため、外国人講師（ネイティブ）による英会話教室の実施も検討しております。

保護者評価における特に最初と最後の設問「生徒は精華高等学校での高校生活を楽しんでいる」「精華高校に入学させてよかった」の項目について、多くの保護者の方々に高い評価して頂いておりますことは、我々教職員にとりまして大変励みになります。ありがとうございました。また、高校生活全般に関する項目では、全体的に高い評価を頂きました。

これに奢ることなく、精華高校の教育の充実をさらに進めて参ります。

#### 生徒指導について

本校の生徒指導の方針に、多数の保護者の方々のご理解・共感を頂いていますこと、感謝申し上げます。しかし、頭髪指導等、厳しすぎるとのご意見もありました。「いじめ」につきましては、教員一同「いじめは絶対に許さない」という方針の下にしっかりと対応しております。全校生徒を対象に「いじめに関するアンケート」を実施していますが、何か気になることがございましたら、遠慮なく学校の方にご連絡下さい。窓口を設けております。携帯電話につきましては、時代状況も考え昨年度から「持ち込み可」にしております。情報リテラシーの向上と共に、マナー教育にしっかり取り組んで参ります。また、保護者の皆様との意思疎通につきましては、更にきめ細かく十分に行って参ります。

#### 学習指導について

教育活動の基本である授業について、一部わかりにくい授業やうるさい授業があることのご指摘は真摯に受け止め、教員の意識改革を始め、改善を図って参ります。授業の予定・内容につきましては、年間指導計画（シラバス）をホームページ上で公開致しております。ぜひ、ご覧になって下さい。ただ、「わかりやすく充実した授業」「生徒が興味・関心を持って取り組める授業」につきましては、各教員が生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っていますが、まだまだ課題が多いこと重く受け止めさせて頂きます。

#### 進路指導について

進路に関する情報提供につきましては、進路指導部を中心にしっかりとした情報発信を心がけて参ります。保護者の皆様のご要望が強いことは、十分に認識致しております。本校は、生徒の多様な進路に応えられるように、きめ細かい進路指導体制を取っております。ご理解下さいますよう、よろしくお願い申し上げます。

#### 学校環境・設備についてとその他項目

校舎の耐震につきましては、建設会社2社に耐震調査を依頼し、新耐震基準をクリアしていることを確認致しております。その際、校舎前面のタイルについて、地震の際はがれ落ちてくる危険を指摘されましたので、外壁工事の際に対策を講じています。昨年度で校舎の外壁工事は全て終了致しました。施設設備の充実につきましては、校舎内壁の全面改修、また、西館および本館の生徒トイレの改修（洋式化）も済んでおります。この夏は、引き続き新館の生徒トイレの改修（洋式化）工事を予定しています。また、視聴覚室横にICT教室が完成致しました。

生徒の校内美化に対する意識は以前より高まりましたが、更に実践的態度の育成に努めて参ります。

食堂の充実は長年の課題です。また、学校からの情報発信につきましては、ホームページの充実を更に図ると共に、一斉メールにより緊急時は迅速に情報を発信して参ります。

## 令和元年度 学校協議会記録

参加者 東陶器校区自治連合協議会会長  
福田校区自治連合協議会会長  
西陶器校区自治連合協議会会長  
精華高等学校保護者会会長  
精華高等学校同窓会会長  
精華高等学校校長  
教頭  
事務長  
ミドルリーダー研修受講者 2名

配付資料 平成 30 年度学校評価結果報告書  
平成 30 年度学校経営計画および学校評価  
保護者対象学校自己評価アンケート結果

司会進行係より 本校に対する感想を含めて意見交換を実施、以下のような内容である。

西陶器校区自治連合協議会会長様

共学以来、活発なイメージが定着している。地域との交流にも感謝している。

東陶器校区自治連合協議会会長様

学校内を見学したが、汚れが目立っている。古くてもきれいが理想である。

昨今の報道やニュースからすると、一般常識のない若者が増えている。学校として、取り組んでほしい。

また、授業に関して一部の生徒が居眠りをしていた。授業の大切さを教えてほしい。

色々なことを体験させる教育は非常に重要だと思う。

福田校区自治連合協議会会長様

授業見学では、1年生の状態が良かった。全体的によい雰囲気であると感じた。

英語教育にも熱心に取り組んでる様子が良かった。

色々と特色のある教育があって面白い。米作りなどは興味を持った。

保護者会会長様

想像していたより、集中して授業に取り組んでいた。教員の指導が行き届いていると感じた。

卒業後も期待が出来る。

同窓会会長様

授業態度が気になる。3年生に緊張感が薄い。

学校施設に関しては、トイレの改修工事によって明るい雰囲気になった。

教務部長

皆さまの意見が参考になる、学校としては寝ている生徒への対応が課題であると感じている。

また、土曜日の欠席数が多くなっているので改善していきたい。

進路部長

大学入試制度が不安定ななか、本校としても課題が多い。画一的な指導ではなく、生徒一人ひとりの希望を叶えるような授業を目指している。

生徒指導部長

生徒指導部としては、自転車マナーの向上に力を入れている。昨年度この会にて指摘いただいた危険な場所についても、意識を高めて指導している。

ミドルリーダー

授業をする立場として日々反省し、工夫が必要であると認識している。生徒への細かいアプローチが必要な時代である。生徒の自己肯定感が高まるような授業が理想である。

また前述の清掃については、出来る限り生徒と共に行うようにしている。

教員の生徒も多様性の時代にあることを理解いただきたい。

ミドルリーダー

生徒の質の変化を日々感じている。メンタル面が弱く、カウンセリングが必要な生徒が多い。

ミドルリーダー

環境福祉コースの取り組みの一環である。こういった体験は卒業後にもいい影響が出ている。

校長

常に地域との連携には感謝している。今後ともよろしく願いたい。

#### ④ 総合評価

本校の生徒指導は、中学校・地域・保護者から評価されている。今後も生徒指導に強い精華という評判は堅持したい。ただし、一部頭髪指導等、厳しすぎるという意見もあることに留意したい。進路指導については、生徒の多様な進路に応えられるきめ細かい指導を継続したい。進路の情報発信については、保護者からの要望が強いため、更に工夫を重ねたい。学習指導については、各教員が生徒の実態に合わせた工夫・改善を行っているが、更に充実した、きめ細かい学習指導を行いたい。

建学の精神（教育目標）を、学校関係者に浸透させる努力を重ねて行く。生徒の愛校心は低い状況にあると、教職員は認識している。また、保護者評価において「精華高校の社会における評判は良い」の肯定的評価は約半数である。本校の社会的評価を上げるために、進学率および進学実績の向上を図る。また、地域に貢献できるコース活動、部活動を更に推し進めることにより、生徒の自己肯定感を高める教育活動を行いたい。

情報教育、人権教育、環境教育については、具体的な方策を立てながら強化する必要がある。国際理解教育・国際交流についても、国際交流室を中心に引き続き取り組む。教員研修、教員の資質向上についても更に充実させなければならない。

本校は保護者、中学校、地域に信頼される、地域に根ざした学校を目指す。また、時代の要請に応えるべく、学校改革、教育改革を思い切って進め、時代が求める新しい教育に取り組んでいく。